

教育最前線……

豊かな歴史の遺産を守る

—文化財パトロール—

県内所在の有形文化財、特に国指定、県指定その他の重要遺跡の管理状況を把握し、その保護の万全を期するために、県内二十一の地区に一人ずつの文化財保護指導員を配置して文化財パトロールを実施しています。

各地区の指導員は、文化財保護思想の普及にも当たり、地域の人々の文化財及びその保護に対する理解を深めるために活動しています。



▲旧滝沢本陣にて
◀梁川城趾についての勉強会



「私の国際交流」と題して意見を発表する英語指導助手
レベッカ・スタッツさん

国際化の流れの中で

—県国際交流活動研修会—

県教育委員会と須賀川市教育委員会が主催する標記の研修会が十一月十八・十九の両日、須賀川市文化センターにおいて開かれました。教育・科学・文化の面での国際交流活動の意義を普及、浸透させることと、その指導者を育成することを目指すこの研修会には、社会教育並びにユネスコ協会の関係者等一百二十名余りが出席し、講演や意見発表などを通じて国際交流活動への理解を深めました。



検診を受ける
南会津の皆さん

健康な毎日を願つて

—へき地教職員の巡回検診—

公立学校共済組合では、医療機関から遠隔の地に所在するへき地校に勤務する教職員とその被扶養者の方々の疾病に対する不安解消と予防のために、共済組合東北中央病院の検診車による巡回検診を実施しています。

今年度は去る十月十三日から三十日までの間に南会津と相双地区のへき地校三十七校を対象に巡回し、この機会に三百五名の方々が受診しました。